

認定NPO法人

ひろしま チャイルド ライン



18歳までの子ども自身がかける
子どものための専用電話

チャイルドラインは、
子どもの声に耳を傾け、子どもの気持ちを
ありのままに受けとめ、共感することによ
って、子どもの心を解放し、自立を支える
ことを目的としています。



ひろしまチャイルドライン
支援のお願い！



ひろしまチャイルドラインは認定 NPO 法人になりました。
(認定期間:平成 28 年 2 月 17 日~平成 33 年 2 月 16 日)
当法人への寄付に際しては下記のように税制上の優遇
措置を受けることができます。

* 法人は一般寄付金とは別に損金算入することができます

・所得税[寄付した金額-2000 円]×40%=税額控除
・住民税[寄付した金額-2000 円]かける最高 10%=所得割額
から税制控除(市町村の窓口でご確認ください)

* 支援会費として

個人会員年会費 1口 3,000円

団体会員年会費 1口 10,000円

* 会員には年3回発行の「チャイルドライン通信」と
年1回発行の「年次報告書」をお届けします。

*フリーダイヤル電話代寄付として

個人 1口 1,000円

企業・団体 1口 10,000円

*ご入金は郵便振替用紙をご利用ください。

口座番号

01310-0-84571

口座名

特定非営利活動法人

ひろしまチャイルドライン子どもステーション

チャイルドラインは非営利の民間団体です。多くのボランテ
アの協力とみなさまのご寄付で運営しています。みなさまか
らいただいた会費は、子どもたち配るカード代ポスター代、運
営費等に使用させていただきます。どうぞ、あなたのお力添えを
待っています。

主催:認定 NPO 法人

ひろしまチャイルドライン子どもステーション

〒730-0013 広島市中区八丁堀 7-11 広島 YMCA 気付

電話/FAX 082-233-8655

事務局携帯 090-7998-6113

E-mail:hiroshima-childline@fine.ocn.ne.jp

URL:<http://www.hiroshima-childline.or.jp>

わたしたちも応援しています

『私はチャイルドラインに

そんな期待を寄せています』



森本ケンタ

(シンガーソングライター)

昨今のインターネットや SNS
の普及により、誰とでも情報
交換できる世の中になりました。
しかしそのすべての行程は間接的であり、実際に目
の前にあるのはいつも携帯電話やパソコンなので
す。そうして生身の人間同士のコミュニケーションの
機会がどんどん減ってしまう現状・・・

そのような環境で子ども達は他人との関わり合い
方がよくわからないまま大人になるのでしょうか・・・。
家族でも友達でもない他の誰かと言葉を交わす事で
子ども達は多くの事を得るはずです。私はチャイルド
ラインにそんな期待を寄せています。

『チャイルドラインに期待する』



桑原 正彦

(広島県小児科医会会長)

毎年新学期になると、頭痛、
腹痛、微熱などの体の不調を
訴える子どもが増えてきます。
その多くは体の故障ではなく、心の悩みです。そ
の原因は、子ども達の周囲の人間関係の拙さで
あることが多いのです。両親や教師がその指南
役をはたすのが、今までの常識でしたが、現代社
会では通用しません。「チャイルドライン」の活動
に、私たちは大変期待しています。

全国统一ダイヤル 全国どこからでもこの番号!

0120-99-7777

チャイルドラインにかかってくる電話 100円で3分話せる 携帯が7割

約束をやぶってしまった。 どういうふうに謝ったら いいですか?

歌手になりたい。 きいてください!

先生に携帯の 着信を見られた。 プライバシーの 侵害ですよ!

おとなは、 子どものことを ちゃんと みてほしい!!

友だちとメールの やりとりをしてるけど、 返事が遅いと 言われる。

私のこと 変な名前を 呼ぶ子がいる。 すごくイヤ。

*子どもの声はプライバシーに配慮して再構成しています

あなたの応援が 子どもたちをサポート!

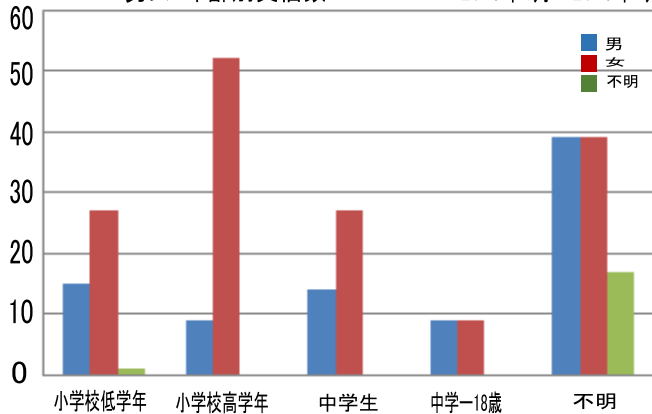
ひろしま特設ライン

2015年4月～開設
県内の子どものための電話番号

0120-000-800

2015年4月～2016年1月
346本受信

男女・年齢別受信数 N=258 2015年4月～2016年1月



年齢(相当学年)	人間関係	いじめ	恋愛	学びに関する事	進路・将来	生き方	趣味・部活・習い事	性格・容姿	身体に関する事	その他に関する事	雑談	合計
小学校低学年	12	8	0	0	0	0	4	0	1	3	6	34
小学校高学年	23	11	3	2	1	0	0	1	1	9	3	54
中学生	13	5	2	0	2	2	0	0	3	4	3	34
中卒～18歳	5	1	3	0	0	0	0	0	0	3	0	12
不明	15	6	3	0	0	0	0	0	1	0	2	27
合計	68	31	11	2	3	2	4	1	6	19	14	161

ひろしま
チャイルドライン子どもステーション
は……

- チャイルドライン(18歳までのこどもがける電話)の運営をします。
- 子どもの電話を受けるボランティア(受け手)の養成研修や継続的な研修をおこなっています。
- 報告書や報告会などをとおして、こどもたちの声を社会に伝えていきます。
- 広報・交流活動として毎年「もしもしコンサート」を開催。コンサートを通して地域の人たちにチャイルドラインを知ってもらい、支援・協力をお願いしています。
- 講師派遣
地域や職場に、子どもの声を届けたい! あなたの地域や職場で、研修会を開催しませんか?
チャイルドラインに届いた子どもたちの声を社会に伝えるため、研修会などに出向いて、講師派遣をしています。また、現在、人と人とのコミュニケーションとして「聴く」ことが大変注目されています。専門家ではない人が、身近な人の声を聴くという、だれにでもできるけれどとても大切な作業を「チャイルドライン」自身も大切にしています。自己尊重や信頼関係の回復に役立ててみませんか? 講師派遣料などは、ご相談に応じます。

ひろしまチャイルドラインでは、
2014年度、9,937件の子どもからの電話を受けました。友だち関係、いじめ、虐待、性の悩み、あるいは話し相手としてチャイルドラインは多様な子どもの声に寄り添い、受けとめてきました。子どもたちに選ばれ続ける団体でありたいと願っています。
チャイルドラインをより多くの子どもに知ってもらうために・・・
チャイルドラインを社会全体で応援していく環境をつくっていくために・・・チャイルドラインへのご支援ご協力をお願い申し上げます。